



2026年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年8月13日

上場会社名 株式会社スマートドライブ 上場取引所 東
コード番号 5137 URL <https://smartdrive.co.jp/company/ir/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 北川 烈
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理部門担当 (氏名) 高橋 幹太 (TEL) 03-6712-3975
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無 (当社ホームページに決算説明動画を掲載予定)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年9月期第3四半期の連結業績(2025年10月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年9月期第3四半期	2,882	36.5	309	19.4	303	24.6	287	81.9
2025年9月期第3四半期	2,112	32.3	259	93.0	243	81.8	157	19.2

(注) 包括利益 2026年9月期第3四半期 291百万円(85.1%) 2025年9月期第3四半期 157百万円(20.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年9月期第3四半期	7.65	7.34
2025年9月期第3四半期	4.21	3.40

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年9月期第3四半期	4,515	1,389	30.6
2025年9月期	2,394	1,146	47.5

(参考) 自己資本 2026年9月期第3四半期 1,381百万円 2025年9月期 1,138百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年9月期	—	0.00	—		
2026年9月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年9月期の連結業績予想(2025年10月1日～2026年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	4,583	59.2	743	90.6	725	105.8	890	96.2

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 2社 (社名) 株式会社インターゾーン、株式会社モビリティトランスフォーメーション
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年9月期3Q	37,959,480株	2025年9月期	37,816,740株
② 期末自己株式数	2026年9月期3Q	610,128株	2025年9月期	326,628株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年9月期3Q	37,548,266株	2025年9月期3Q	37,507,006株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、雇用の改善や名目賃金の増加がみられる一方、物価高の影響から個人消費は横ばい圏で推移しております。企業部門では、景況感に一服感がみられるものの、良好な業績を背景に設備投資意欲は底堅く推移しております。こうしたなか、人手不足を背景とした省力化投資、事業の付加価値向上に向けたIT・IoT・AI等への投資ニーズ、安定的な業務継続のためのDX推進は、今後も継続するものとみられます。

そのような状況下で、当社グループでは、国内フリートオペレーター事業として、様々な事業規模・事業セクターの顧客企業向けにSaaS型車両管理サービスの提供や走行データ等の分析解析サービスの提供、顧客企業が保有するデータの利活用提案・DX推進を行いました。また、当第3四半期連結会計期間より、モビリティデータと基幹システムを統合する「AI Mobility OS」の外部提供を開始し、勤怠管理・リース管理等の基幹システムとの連携を起点としたエンタープライズ企業向けの提案活動を本格化させております。

国内アセットオーナー事業においては、2026年1月に株式会社インターゾーンの株式を追加取得して完全子会社化し、同年2月以降の業績を連結しております。当第3四半期連結会計期間は同社を3ヶ月間フルに連結したことにより、自動車アフターマーケット業界に特化したクラウドCRM、コールセンター運営を中心とするBP0、及びWebマーケティング支援を含むBPaaS事業が、当社グループの事業領域に加わりました。加えて、従来より進めてまいりました、データを活用した新たな事業モデルの構築を図るリース会社や自動車メーカー等との間で、エンドユーザー（リース会社や自動車メーカーが持つ法人顧客）に向けたテレマティクスサービスの提供・導入支援や、当社データプラットフォーム及びデータ分析解析サービスの提供を行うなど、当社既存サービスのOEM提供や共同での顧客開拓・拡販を進めてまいりました。

海外モビリティDX事業においては、マレーシア現地の自動車メーカー、保険会社などに向けて、テレマティクスサービスの提供やロードサイドアシスタンスアプリの開発・提供を行うなど、現地パートナーとの連携による事業展開を継続してまいりました。

この結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の経営成績につきましては、売上高は2,882,586千円（前年同期比36.5%増）、営業利益は309,439千円（前年同期比19.4%増）、経常利益は303,787千円（前年同期比24.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は287,416千円（前年同期比81.9%増）となりました。なお、親会社株主に帰属する四半期純利益には、第2四半期連結会計期間に株式会社インターゾーンの取得に伴い計上した特別利益が含まれております。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ2,121,684千円増加し、4,515,837千円となりました。流動資産は、前連結会計年度末より1,339,875千円増加し、2,858,171千円となりました。これは主に現金及び預金が801,303千円増加したことによるものであります。固定資産は、前連結会計年度末より781,808千円増加し、1,657,665千円となりました。これは主にのれんが859,524千円増加したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ1,878,811千円増加し、3,126,527千円となりました。流動負債は、前連結会計年度末より982,658千円増加し、1,669,834千円となりました。これは主に1年内返済予定の長期借入金425,920千円、契約負債が131,508千円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ242,872千円増加し、1,389,309千円となりました。これは主に、自己株式取得に伴い純資産が59,170千円減少した一方、親会社株主に帰属する四半期純利益287,416千円の計上により利益剰余金が増加したことによるものであります。なお、自己資本比率は30.6%となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度(2026年9月期)の業績見通しにつきましては、売上高4,583百万円、営業利益743百万円、経常利益725百万円、親会社株主に帰属する当期純利益890百万円を見込んでおります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	858,015	1,659,319
売掛金	541,532	783,650
棚卸資産	48,024	212,034
その他	76,263	208,724
貸倒引当金	△5,540	△5,556
流動資産合計	1,518,296	2,858,171
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	—	93,852
工具、器具及び備品（純額）	9,636	26,392
リース資産（純額）	—	3,470
有形固定資産合計	9,636	123,715
無形固定資産		
ソフトウェア	312,137	381,917
ソフトウェア仮勘定	53,482	32,968
のれん	—	859,524
無形固定資産合計	365,620	1,274,410
投資その他の資産		
投資有価証券	283,496	28,496
繰延税金資産	199,000	199,000
その他	18,104	32,043
投資その他の資産合計	500,600	259,539
固定資産合計	875,857	1,657,665
資産合計	2,394,153	4,515,837

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	78,671	248,712
1年内返済予定の長期借入金	16,680	442,600
未払金	121,199	252,726
賞与引当金	—	21,211
未払法人税等	518	124,106
契約負債	372,726	504,234
その他	97,379	76,243
流動負債合計	687,176	1,669,834
固定負債		
長期借入金	560,540	1,453,870
リース債務	—	2,823
固定負債合計	560,540	1,456,693
負債合計	1,247,716	3,126,527
純資産の部		
株主資本		
資本金	28,854	34,123
資本剰余金	491,211	496,481
利益剰余金	718,295	1,005,712
自己株式	△100,170	△159,340
株主資本合計	1,138,190	1,376,977
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△81	4,055
その他の包括利益累計額合計	△81	4,055
新株予約権	8,327	8,277
純資産合計	1,146,437	1,389,309
負債純資産合計	2,394,153	4,515,837

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2026年6月30日)
売上高	2,112,173	2,882,586
売上原価	822,444	1,049,623
売上総利益	1,289,728	1,832,963
販売費及び一般管理費	1,030,670	1,523,523
営業利益	259,058	309,439
営業外収益		
受取利息	312	1,482
持分法による投資利益	—	9,412
雑収入	155	2,815
営業外収益合計	468	13,710
営業外費用		
支払利息	4,222	15,651
為替差損	94	127
創立費償却	—	350
雑損失	2,094	3,233
持分法による投資損失	9,358	—
営業外費用合計	15,769	19,362
経常利益	243,757	303,787
特別利益		
新株予約権戻入益	52	—
段階取得に係る差益	—	100,170
特別利益合計	52	100,170
税金等調整前四半期純利益	243,810	403,958
法人税、住民税及び事業税	85,811	116,541
四半期純利益	157,998	287,416
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	157,998	287,416

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	157,998	287,416
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△479	4,136
その他の包括利益合計	△479	4,136
四半期包括利益	157,519	291,553
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	157,519	291,553
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(自己株式の取得)

当社は、2026年6月16日開催の取締役会決議に基づく自己株式の公開買付けにより、自己株式283,500株の取得を行っております。公開買付けによる自己株式取得等の結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が59,170千円増加し、当第3四半期連結会計期間末の自己株式は159,340千円となっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等)

当社グループは、モビリティDX事業の単一セグメントのため、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	95,346千円	161,304千円
のれん償却額	一千円	16,217千円

(重要な後発事象)

該当事項はありません。